

深川東京

fukagawa tokyo modankan news

モダン館だより

共催

圓橘の会

8月26日(土)15:00～(開場14:30)



三遊亭圓橘・萬丸

「夏の医者」 “東洋医学2000年、近代医学200年の歴史”

「ちきり伊勢屋 その一 白井左近」 “親の因果が子に報い”

予約 2,500円 当日 2,800円 定員 50名 ※8月16日(水) 10時から受付開始

8月のカレンダー 催し物の詳細は2面をご覧ください

月	火	水	木	金	土	日
	1 おきがる講座	2	3 キッチン 松ぼっくり 営業日	4	5	6
7 休館日	8	9	10	11 	12	13
14 休館日	15	16	17	18	19	20
21 休館日	22	23	24	25 おきがる講座	26 圓橘の会	27
28 休館日	29 嚟 + 話	30	31 アウトサイダーアートの方向 (- 9/10)	9月 1	2	3

開館時間 10:00-18:00 (金・土曜日は19:00まで)

お客様へのお願い ・体調がすぐれない方は、ご遠慮ください ・手洗いと手指消毒にご協力をお願いいたします
・催し物にご参加されるお客様には、氏名・連絡先等を確認させていただく場合がございます

8月の催し

懐かしい給食の味！キッチン松ぼっくり



8月3日(木) 11:45～14:00

中華風スパゲッティ
なすのあんかけ
フルーツシャーベット



750 円

※11:15から整理券を配布します
※完売次第、閉店いたします ※ご予約はできません
※メニューを一部変更する場合があります

揚げパンは1個50円



写真はイメージです

主催

おきがる講座

江東区の歴史を学ぶ講座です

8月1日(火) 14:00～15:30 「渋沢栄一ゆかりの事業5 製網業」**再**

※7月16日(日) 10時から電話で受付予約

2022年8月と同内容

8月25日(金) 14:00～15:30 「東京市社会局と深川区」

※8月10日(木) 10時から電話で受付予約

受講料：各500円 定員：各回30名(要予約) 講師：龍澤 潤(深川東京モダン館)



共催

噺 + 話

おきがる講座と落語会モダン亭のコラボ

8月29日(火) 14:00～ (開場13:30)

柳亭市童「ろくろ首」 + 龍澤 潤「演題にちなんだ話」

予約・当日 1,500円

定員 20名

※8月16日(水) 10時から受付開始



主催

企画展

アウトサイダーアートの方向 2023

—Westerly winds from Osaka—

8月31日(木)～9月10日(日)

※9月4日(月)は休館日
※最終日は16時半まで

大阪の障がい者生活介護事業所
「アトリエライブハウス」の
アーティストによるグループ展

入場無料

協力 アトリエライブハウス



※当館の催し物のご予約は 10時から お電話 03-5639-1776 まで

物流今昔・青海コンテナ埠頭



キリンのようなクレーン

まだコロナ禍前のある日、車でお台場方面から東京ゲートブリッジに向かう途中でした。海底トンネル入り口周辺に巨大な倉庫群や物流センターが建ち並び、大型トラックやトレーラーが頻繁に行き交っています。その中の倉庫に、りうご（立鼓）マークを記した「澁澤倉庫」を発見、俄然興味が湧く場所となりました。その頃、江東区にゆかりの澁澤栄一翁を学習していた時と重なり、りうごマークに強く反応。何故か親しみを感じ、物流基地らしいこの新発見の場所に改めて行って知りたくなりました。

江東区陸地の南端、最寄り駅の「東京テレコムセンター」から東京湾沿いに広がるこの一帯は「青海コンテナ埠頭」でした。広い敷地内には多くのコンテナが積まれ、埠頭にはクレーンがまさに鶴のごとく、またキリンが何頭も並んでいるような壮観な景色です。対岸の品川周辺のキリンと向き合っているような…。

ここは東京港と呼ばれる所の一か所で、現在ではこの青海コンテナ埠頭の他に品川コンテナ埠頭、大井コンテナ埠頭、お台場ライナー埠頭の4拠点で物流の機能を果たしているようです。江戸湾の

拡張整備から開港を経て、現代に至る急激な成長は1967年頃からとかで、日本初のコンテナバースが品川に建設されたことをきっかけとして、国際物流ネットワークの拠点となってきたようです。国内外から来たコンテナ船に積まれたコンテナの荷降ろしと、そのコンテナをトラックへ載せる作業を行なっています。その逆に、埠頭に来たトラックのコンテナを降ろして、船に積み込むことも行ないます。現在は、輸出よりも輸入の量のほうが多いので、船からの荷降ろしと空コンテナの積み込みが多いようです。埠頭には荷下ろしや積み込む大型トラックやトレーラーが列を作っていて、そこはトラックターミナルのようでもありました。

思えば、深川と呼ばれた江戸時代から水運、舟運による物流の中心地として発展してきました。そして今、青海コンテナ埠頭に集まるトラック群を目にして、現代の物流基地と言えそうです。

「澁澤倉庫」の発見がきっかけとなって知った青海コンテナ埠頭の湾岸線は、トラック、コンテナ、クレーン、倉庫群が目立つ物流が中心です。同じ湾岸地区でも豊洲、有明、台場等とはひと味違う、江東区の興味深いワンダーランドな場所でした。



歴史を感じる、りうご（立鼓）マーク



（文と写真 江東区文化観光ガイド 國井 道子）

深川東京モダン館では江東区文化観光ガイドによる館内のご案内（10時～16時）およびご希望によりモダン館周辺のまちあるきツアー（1時間程度、11時・14時出発）を行っています。※諸事情によりガイド不在の場合もあります。

貸会議室・多目的スペース

深川東京モダン館では2階の多目的スペースと会議室をお貸し出ししています。ミーティングやイベントを行うスペースなどにご利用ください。

◆会議室 (20㎡)

利用日時：開館日時 利用例：社内ミーティング、商談、お花・書道・語学の教室等

◆多目的スペース (80㎡)

利用日時：開館日時 利用例：展示、イベント、社内研修、演劇の公演、講演会、教室等



多目的スペース



会議室

※料金、ご予約（ご利用日の半年前から受付）詳細については、お電話またはメールにてお問い合わせ下さい。

※スクリーン、プロジェクター、マイクなど機器類もご利用いただけますので、ご相談ください。

ガイドブック・お土産品

深川東京モダン館1階では、まちあるきに役立つガイドブックや江東区の文化財ガイドなどを販売しています。

- ・『江東区の文化財』各地域
- ・江東区観光キャラクター
コトミちゃんグッズ各種
(タオルハンカチ ステンレスボトル等)
- ・江東区の名所を描いた絵はがき
- ・もくレース
- ・深川めしの素
- ・ちくま味噌 甘酒
- ・はちみつ
- ・ゲイシャコーヒー
- ・Tシャツ
- ・キーホルダー 等

PICO水出しコーヒー
TOKYO 320円(税込)
GEISHA 450円(税込)

PICOの新品
水出しコーヒー登場!



百圓珈琲

1F カウンターでは 100 円のコーヒーをご提供しております。

日替わりホットコーヒー（「小樽」または「ベイキャメル」）、「モダン館ブレンド」（しっかり・すっきり）そして季節限定の「冷やし」をご用意しております。

まちあるきの休憩時や会社のお昼休み中の一服にどうぞ。



開館日および開館時間

10:00-18:00（金・土曜日は19:00まで）

休館日：月曜日

（月曜日が祝日の場合、翌火曜日が休館となります）



Dahlia

「深川東京モダン館だより」第123号(2023年7月27日)

発行 (一社)江東区観光協会 深川東京モダン館

〒135-0048 東京都江東区門前仲町1-19-15

TEL 03-5639-1776 FAX 03-5620-1632

Mail info@fukagawatokyo.com

ホームページ www.fukagawatokyo.com

